

# 中小企業診断士養成課程トピックス

## 29 期

### 知識の使い道と使い方を極める（平成 30 年 6 月 11 日更新）

初めての実習を終えると、まったく別世界の実習に向けた演習が始まります。29 期生は、製造業実習に向けた演習シリーズの真っ只中で、紙の上に書かれた知識から血の通ったスキルへと進化させるべく、製造業実習で欠かせない工場診断の技法を学んでいます。

中小企業診断士養成課程には、垂直と水平の 2 つの方向から学べるという特徴があります。経験豊富な講師から学ぶ垂直方向の学びと、同期の仲間、同じ班のメンバー同士で学びあい教えあうという水平方向の学びです。

まさに本日の工場診断演習ではこの垂直と水平が程よいバランスで組み合わせられていました。実務上の道具の使い道を講師から、データ入力から解析までの使い方を同期の仲間と学ぶことで、実習本番に備えていました。

